



1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2023-2024年度 国際ロータリーテーマ 2023-2024年度 RI第2730地区テーマ
「世界に希望を生み出そう」「平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」

週報

Vol.66 No.22

令和6年(2024年)

2月2日

2023-2024年度 クラブのスローガン「**広げよう友の輪、楽しもうロータリー**」

姉妹クラブ: 台湾高雄東 RC 友好クラブ: フィンランド ロヴァニエミ・サンタクローズ RC ドイツ カールシュタット・アルンシュタイン RC 宮城県多賀市 多賀城 RC

会長: 柳元 尚喜 会長エレクト: 盛澤 篤司 会長ノミネー: 直井 圭介 幹事: 杉原 浩

2023-2024年度 RI会長: ゴードン・マッキナリー

2023-2024年度 RI第2730地区ガバナー: 池ノ上 克(宮崎RC)

市内グループガバナー補佐: A: 瀬川 英憲(鹿児島城西RC) B: 有川 達也(鹿児島RC)

【事務所】
〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10
TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119
E-mail: south-rc@po.minc.ne.jp
【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30
【例会場】サンロイヤルホテル

Rotary 【第3087回例会】夜間例会 (元米山奨学生ナターシャさん歓迎会)

令和6年1月24日 第3086回例会

[点鐘] [ロータリーソング] 我等の生業
[お食事] 米山ランチ (4回目)

会長の時間

皆様こんにちは。

雪による大きな混乱がなくて良かったです。二十四節季のひとつ大寒、一年で最も寒さの厳しい時期、今年は暖冬で温かな日が続いていましたので、急な冷え込みは体に応えます。くれぐれもご自愛ください。

先週は新春合同例会、お疲れ様でした。下鶴鹿児島市長、池ノ上ガバナーをお迎えして、たくさんのロータリアンが出席され盛大に開催されました。今年は、華やかな雰囲気の中にも、能登半島地震で被災された方々に心を寄せる機会ともなりました。これまでも災害等で被災された方々に対してロータリーとして積極的にかかわってきました。個人的にも少しでも力になればと考えている次第です。

さて、2月3日(土)は、国際ロータリー第2730地区主催でインターシティミーティングが開催されます。今回のIMは鹿児島市内グループ、鹿児島北部グループ、鹿児島東部グループが主管、鹿児島令和ロータリークラブがホスト、鹿児島城西ロータリークラブがコホストとなっています。テーマは「メンタルヘルスへの取り組み」です。今年度の重点テーマであり、当クラブでも2回の外部卓話を開催しました。

今回のIMでは、2018-19年に当クラブがホストを務めた米山学友であるナターシャさんが、米山記念奨学会ホームカミング制度の一環でスピーチをいただくことになっています。ナターシャさんは、鹿児島大学医学部を経て、母国インドネシアで心療内科医として活躍されています。

ホームカミング制度は、国内外で活躍する学友に里帰りしてもらい、旧交を温めるとともに、学友の感謝の心と懸け橋として活躍する姿、スピーチを通じて、多くのロータリアンに米山奨学事業の意義を広く伝えるための制度として2008年度に設立されました。地区の学友を代表してナターシャさんがスピーチをされるということはホストクラブとしても大変名誉なことです。実現にあたっては、ナターシャさんはもとより、池田先生、武井先生、馬さんにご尽力いただきました。ありがとうございます。

既にご案内させていただいておりますが、2月2日(金)はナターシャさん歓迎会を兼ねた夜間例会を開催いたします。2月3日(土)は13時30分より黎明館講堂にてIMが開催され、13時40分からナターシャさんのスピーチが予定されています。ぜひ多くの皆様にご参加いただければと思っています。よろしくお祈りします。

第7回定例理事会議事録

- ① 12月分の収支について 承認
- ② 2月、3月のプログラムについて 承認
3月19日(火)19:00 指宿RC合同例会
指宿の「心の宿」で開催、ジャンボタクシー手配済み
- ③ 「なつかし道の碑」会員に案内し希望者へ配布
- ④ 令和6年能登半島地震支援について
地区の締切(3/19)まで募金を継続
- ⑤ ホームカミング制度について
ナターシャさんに自己負担が生じないように、地区とクラブで負担する
- ⑥ 事務所の片付けについて
廃棄処分品を選定、処分費の見積依頼をする



1月号 私のイチ押し! 長谷川卓也会員

今月のロータリーの友のテーマは職業奉仕でした。言葉はわかっているがその意味などあらためて確認した次第です。特に四つのテストを基本に行動することがロータリアンとして大切なことであることを再認識することが出来ました。縦書きページのハードオフコーポレーション山本会長のお話は、まさしく四つのテストを経営の真ん中に取り入れ現在の成功に繋げた興味深いお話でした。

